

シテイホールコンサート

青春のひびきと輝き

クリスマスに寄せて

2005

12/11 (日)

○第1回公演 pm1:30-2:30

○第2回公演 pm3:00-4:00

各回とも 開演1時間前から受付

会場 **大阪市役所 玄関ホール**

地下鉄御堂筋線、京阪本線「淀屋橋駅」下車北へすぐ

○全指定席 1,000円

○2回通し券 1,500円

お問合せ、チケットのお申込み

大阪市文化振興課 / TEL 06-6615-0686

FAX 06-6615-0983 (FAX申込書は裏面)

定員になり次第締切りますのでお早めにお申込みください

プログラム

第1回公演

1 <ヴァイオリンとチェロ デュオリサイタル>
バッハ：シャコンヌ
ブリテン：無伴奏チェロソナタ第2番 1,3,5楽章
コダーイ：ヴァイオリンとチェロの為に二重奏曲 1,3楽章
ヘンデル：パッサカリヤ

第2回公演

2 <鍵盤ハーモニカ隊コンサート>
ヴィヴァルディ：コンサート用アリア Sposa son disprezzata da BAJAZET
クリスマスメドレー その他
(ソプラノ：斉藤智美)

5歳よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学に進学、その後ジュリアード音楽院(全額スカラシップ)にて研鑽を積む。全日本学生音楽コンクール2年連続全国第1位、ヴェニアフスキー国際ヴァイオリンコンクール(17歳以下の部)第3位、日本音楽コンクール 最年少優勝、併せてレウカディア賞、鷺見賞、黒柳賞を受賞。東京芸大より福島賞、広島市長賞、県教育長賞、ホームテレビの文化スポーツ賞(最年少受賞)等、受賞多数。12歳で東京交響楽団と共演したのを皮切りに全国の主要オーケストラ、小澤征爾、岩城宏之、大植英次、ガエタノ・テローク、ゲルハルト・ボッセ等の名指揮者と共演を重ねる。芸大シンフォニアの英国公演ではソリスト及びコンサートマスターとして参加し、その高い音楽性は音楽雑誌など各界から高い評価を得た。子どものためのクラシック『音符物語』では劇中ヴァイオリニストの役も演じつつ、名曲の数々を演奏した。又そのCDも好評発売中。



ヴァイオリン：長原幸太



チェロ：辻本 玲

1982年生まれ。父親の仕事で生後4ヶ月～11歳までの間アメリカ合衆国ペンシルヴァニア州フィラデルフィアで育つ。7歳よりチェロをアメリカ合衆国で始める。1999年第9回日本クラシックコンクール第3位。2002年第5回ビバホールチェロコンクール特別賞受賞。2003年第72回日本音楽コンクール第2位、聴衆賞受賞。これまでに仙台フィルハーモニー管弦楽団、大阪ユースオーケストラと共演。これまでにメタ・ワッツ、オーランド・コール、川元適益、上村昇、山崎伸子の各氏に師事。現在東京芸術大学音楽学部器楽科在学中。



鍵盤ハーモニカ：鍵八モ隊

相愛大学創作演奏専攻生からなる鍵盤ハーモニカアンサンブルグループ。メンバー自らアレンジ・作曲し、世の中に鍵盤ハーモニカの楽しさを伝え広めることを目的とする。2004年春に結成。学内演奏会や学園祭、謝恩会などの学校行事をはじめ、路上ライブや中学校の文化祭への出張など、様々な場で意欲的に演奏活動を行う。2004年夏には堂島アバンザや京阪シティモールでもコンサートを行う。

主催：大阪市 / 大阪市文化振興事業実行委員会
企画：ハーベスト・コンサーツ